

もの・フリ CHALLENGE 2013

テーマ 「あかり AGAIN」

作品名 板道を照らす花

工学部物質生命工学科 1年

132-T1713 織口 咲

「あかり」から放たれる「ひかり」などにちかとした（工夫を凝らす考えることに
 した）日常のなにかない「空間」や「瞬間」に楽しみ、幸せや興奮を感じ
 させようという「あかり」に関する提案をする。

「私は、自分達が日々目にし、お世言話になっている「街灯」にフリの
 アイデアを示したいことと思います。

私たちがよく見かける「街灯」は、「こいこい」あまりあつたにかみのない
 シンプルなものが多く、ライトも青白いものが多い（場所によっては
 黄色いものもあるが）特に人気が少ない板に「街灯」の下にいる
 と、どこかおそろいでも寂しい感じがするところがあるように思われる。そこで、
 人々の目を楽しませる「フリ」を「フリ」で、温かい気持ちになれるような
 「街灯」を考えました。

外觀としては、首を上げた花を模したものとします。日が登って
 いる時は「花」の形で、日が沈んでいくにつれて花は開き、暗さにな
 りあわせて明るさも変わる。一番暗くなったとき、花は「満開」になる。
 また、空が明るくなるにつれて花びらは閉じていく。

光はあつたかなオレンジ色で、ライトの表面に装飾をほどこし
 てその模様も楽しめよう。

イメージイラスト

